

# 令和5年度常総市立豊岡小学校グランドデザイン



## 本校の教育目標

未来の夢に向かって 心豊かに 自ら考え行動できる児童の育成

本年度の組織目標

児童や教師も自己肯定感を高め  
協働精神に満ちた学校づくり

### 【グランドデザインとは】

児童や保護者、地域住民の方々の願いや期待を踏まえ、自校の目指す学校像や育成すべき児童像を描き、その実現を図るための組織的な取組を示した学校経営の基本方針です。



豊岡小ホームページ

## 豊岡小学校の児童に身に付けさせたい資質・能力

### 夢や希望を持てる子（学力）

### 思いやりのある子（道徳性）

### 自ら考え行動できる子（体力）

資質・能力	伝える相手や目的に応じた言語能力を身につけさせます。	善悪を判断する能力を身につけさせ、よりよい生き方を志向する感情を高めます。	運動や健康についての自己課題を見つけ、解決に向けて思考判断し、他者に伝える力を身につけさせます。
目標点	自分の考えをもち、他者に分かりやすく説明できる児童に育てます。【話す力】	自ら先に、心をこめてそうじ・あいさつができる児童の割合を高めます。【働く・あいさつ】	外で元気に遊び、体力を向上させます。【体力向上】 食への感謝の気持ちを高めます。【食育】
知識・技能	◎分かる授業の展開で、確かな学力を身に付けさせます。 ○自己肯定感を高める授業を工夫します。 ・好きな教科、得意な教科を増やします。 ○語彙力の向上：辞書や新聞や書籍、インターネット等から必要な情報を収集する能力の向上を目指します。 ○基礎学力の確実な定着を目指します。（進学先で困らない学力保障）	◎感謝の心を育む活動を強化します。 ○人の役に立つ行動や労働をし、自己有用感を高めさせます。 ・授業、縦割り班活動 ボランティア活動、委員会活動、クラブ、係活動、日々の掃除。 ○「あいさつ」がもつ力についての指導を随時行います。 ・「あいさつの達人」を目指します。 ・「ありがとう」を習慣化させます。	◎元気に楽しく運動する児童育成を育成します。 ・体育授業の充実と運動量を確保します。 （体力テストA+Bの割合前年度+5%） ・外遊びを推奨します。（1週間に1度は外で元気に遊ぶ割合90%） ・授業のあいさつ時の立腰100%目指します。
思考力・表現力・判断力	◎教科・領域における言語活動の充実 ○伝える相手を意識して自分の思いや考えを話せるようにします。 ・「説明の仕方」の方法を身につけさせます。対話型鑑賞の実施。 ・毎日1回以上、発表する児童の割合80% ・ICT機器を使い、プレゼンをする割合：学期に1回以上 ○教師や友達の考えをしっかりと聴けるようにします。 ・確実な振り返りの実施と工夫 ロイロノートの活用、他者の考えと比較し、思考深める活動の充実	◎特別活動や道徳を充実させ、互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる学級・学校づくりを目指します。 ○話し合い活動を充実させます ・議論する道徳の実践（月1回以上） ・月1回学級会の実施 ○人権教育の充実を図ります。 ・言葉遣いの指導の徹底・いじめ防止のためのアンケート調査や教育相談を月1回実施し、結果に応じて面談をします。 ・ほめ言葉シャワーの実施（年間1人3回）	◎食育指導を通して生きる力を育成します。 ○担任や栄養教諭による食育指導を推進します。 ・食育の授業を授業参観で年1回実施 ・教科横断的な授業（食育と教科・領域を組み合わせた授業）を実施します。 ・早寝・早起き・朝ごはんを推奨します。（月1健康週間の実施） ○給食に対する興味・関心を持たせます。（年3回のパクパク週間の実施） ★家庭や地域の協力を得ながら、外部講師の活用を図ります。
学びに向かう人間性等	◎自ら課題を見つけ、追求する学習 ○「個別の学び」「協働的な学び」を活性化させます。 ・教科で学んだ知識や技能を食育や総合の時間でいかします。 ・能力や適性にあった学びを追求します。 ○家庭学習時間の確保（学年×10分） ○読書50冊の目標達成を通して、読む力（要約）の向上を図ります。 ・読書50冊達成8割	◎自己有用感を高める異学年交流や体験活動を充実させます。 ○探求的な体験活動（学期1回以上）や異学年交流の実施（月1回以上） ・学年の枠を超え、授業や行事、ロングの休み時間等、意図的に交流をもたせます。 ○不登校児童生徒の状況に応じた支援をします。 ・外部機関（ソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、伊奈特別支援学校、かしのきスクール、デイサービス等）の連携及び効果的に活用します。 ★新規不登校児童0人、いじめ認知もれ0を目指します。	◎命の大切さを学ぶ学習の推進します。 ○各マニュアルに沿った訓練の実施とマニュアルの見直し ・アレルギー対応のシュミレーション研修を実施します。 ・防災教育（9月実施）を全学年で実施します。 ・避難訓練（年5回実施）を保育所と連携して実施します。 ・警察や地域の方と連携して、交通安全教室の実施（各学年）します。 ・子どもを見守るボランティアとの連携を図ります。（交流会 年1回実施）

### 校内研修テーマ（令和5年～6年）

食に関心を持ち、望ましい食生活を実践しようとする児童の育成 ～学校・家庭・地域との連携を通して～

### 学校経営の基調

#### 学校が楽しい

#### 明日も学校に行きたい

- ・自分はやればできる、自分は誰かのためになっている。
- ・楽しい分かる授業の実践
- ・安全で安心して過ごせる学校

### 特別支援教育の充実

児童一人一人の発達段階や教育的ニーズに応じた指導の充実を図ります。支援が必要なすべての児童に手を差し伸べます。

### 働き方改革の推進

教師一人一人の働き方を見直し、超過勤務時間を45時間以内にします。子どもたちに対して効果的で、質の高い教育活動を持続的にを行います。

### 地域とともにある学校づくりの推進

#### 社会に開かれた教育課程を実現します

- ・地域の人的・物的資源の活用や社会教育との連携
- ・保幼小・小小・小中連携の充実
- ・学校を核とした保護者・地域住民や関係機関との連携・協働の推進

